

2026年4月22日

各位

株式会社池田泉州銀行
池田泉州キャピタル株式会社

～アカデミアの知の融合の場として「分子を見る」創薬基盤技術を開発する～

イノベーションファンド 25Next による モルミル株式会社への追加投資について

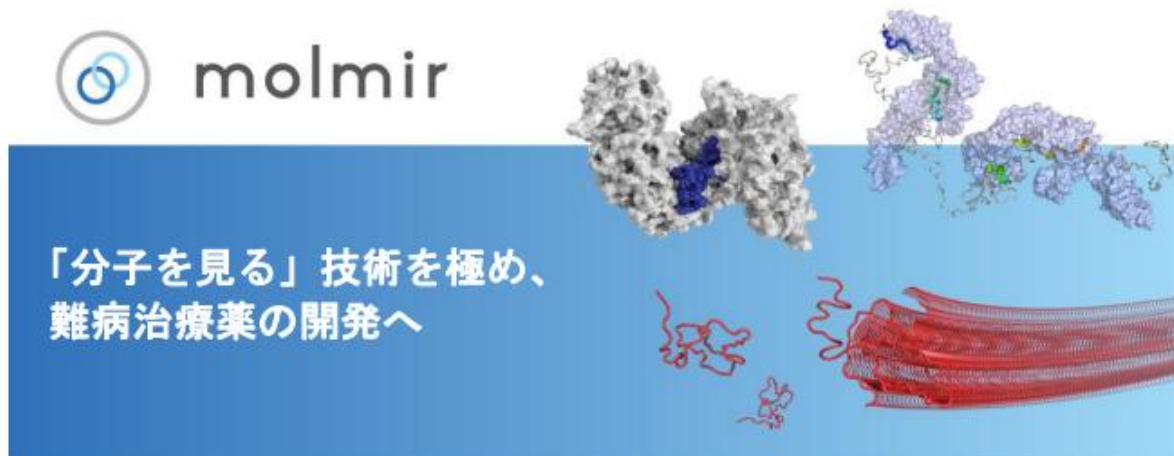
池田泉州キャピタル株式会社（社長 入江 努）が運営し、株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 阪口 広一）等が出資する「関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合（愛称：イノベーションファンド 25Next）」は、2026年3月24日付で、モルミル株式会社（本社：奈良県橿原市、代表取締役 森 英一朗）に対し、追加投資を実行いたしました。

イノベーションファンド 25Next は、地域社会における新事業の創出等産業振興に寄与し、大阪・関西の地域経済の発展や雇用の確保に繋がると期待され、「SDGs が達成される社会」や「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業を投資対象としております。

モルミル株式会社は、神経難病等の治療薬開発を促進する基盤技術の開発を目指す奈良県立医科大学・産業技術総合研究所・徳島大学認定ベンチャーです。細胞内の分子の状態が変化することが疾病の兆候であることに注目し、原子レベルで分子の動きを捉える独自技術の開発に取り組んでいます。こうした技術を通じて、治療法の無い病気の治療薬開発に貢献していくことが期待されます。

同社はこれまで研究開発を着実に進めており、近年では創薬応用に向けた具体的な成果が現れ始めるなど、事業化に向けた進展が見られます。こうした進展を踏まえ、同社の持続的な成長と価値創出を支援する観点から、前回投資に引き続き本件追加投資を実行いたしました。


当行グループはイノベーションファンド 25Next を通じて、SDGs③「すべての人に健康と福祉を」の実現に貢献するモルミル株式会社を支援いたします。



「分子を見る」技術を極め、
難病治療薬の開発へ

（出典：モルミル株式会社 提供資料）

【投資先概要】

社名	モルミル株式会社
代表取締役	森 英一朗（もり えいいちろう）
所在地	奈良県橿原市四条町 840
設立	2022 年 6 月
事業内容	難病に対する創薬基盤技術を開発する
URL	https://www.molmir.co.jp/
ミッション・ビジョン	創薬基盤技術を通じて治療薬の開発に貢献する
SDGs の実現	

【ファンド概要】

名称	関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合 (愛称：イノベーションファンド 25Next)
ファンド総額	29.3 億円
有限責任組合員(LP)	岩谷ベンチャーキャピタル合同会社、公益財団法人大阪産業局、 大阪信用保証協会、関西テレビ放送株式会社、 サントリーホールディングス株式会社、ダイキン工業株式会社、 株式会社ダスキン、南海電気鉄道株式会社、日本生命保険相互会社、 阪急阪神ホールディングス株式会社、三井住友信託銀行株式会社、 株式会社ゆうちょ銀行、株式会社ユニオン、株式会社読売新聞大阪本社、 ロート製薬株式会社、株式会社池田泉州銀行
無限責任組合員(GP)	池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネス モデルを持った企業
投資形態	普通株式、優先出資 等
設立日	2023 年 5 月 30 日
存続期間	10 年（最大 3 年まで延長可）
連携機関	大阪府、大阪市、堺市、大阪商工会議所、公益財団法人大阪産業局、 地方独立行政法人大阪産業技術研究所、株式会社池田泉州銀行 (2023 年 5 月 30 日付「関西イノベーションネットワーク 2 号投資事業有限責任組合」を 通じた連携に関する協定書」を締結)

以 上